

平成 31 年 度

平成 31 年 1 月 27 日 実施

入 学 試 験 問 題

(看護学科 3 年課程)

国 語 総 合

◎指示があるまで開いてはいけません

注 意

1 解答用紙には、受験番号・志望校名が印刷されているので、あなたの解答用紙かどうかを確認すること。

なお、氏名欄、志望校名欄には、氏名、志望校名を漢字で正確に記入すること。

2 この問題は、表紙を除いて1ページから15ページまでであるので確かめること。

3 試験の時間は、9時00分から9時45分までの45分とする。

4 解答には、B又はHBの鉛筆を使うこと。(シャープペンシルは不可)

5 問題は、5肢択一式により出題されている。解答方法は、次のとおりとする。

(1) 5肢択一式問題の正解は、各問題とも1つである。解答用紙の所定のマーク欄に、正解の番号を1つだけマークすること。2つ以上マークされている場合は無得点とする。

(2) 解答用紙の〔記入上の注意〕をよく読んでマークすること。

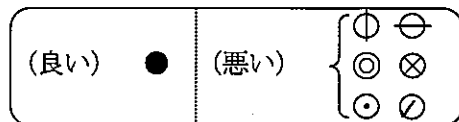
例〔問1〕日本の首都は次のうちのどれか。

① 京都 ② 福岡 ③ 東京 ④ 大阪 ⑤ 神戸

正解は「③ 東京」であるから解答用紙のその問題番号の次にならんでいる

マーク欄 ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を鉛筆で ● のように

マークして ① ② ● ④ ⑤ とすればよい。



(良い) のようにマークする。

(悪い) のようだと機械で読み取れないことがある。

既にマークした解答を消す場合は、プラスチック消しゴムでよく消すこと。

〔三〕 次の文章を読んで、後の各問に答えよ。

メキシコの汽車が山の中をとおりかかって汽笛をならすと、インディオが鳥を売りに来る。運転手がころあいの所にとめて、それから鳥の羽根をむしり、野外バーベキューを楽しんでから再び出発ということになる。したがって列車が二、三時間おくれるのはふつうのことだ。駅ソバを一分間でのみこむことをジマンにする国民とはずいぶんちがう。近代化の競争となれば、優劣ははじめからあきらかである。逆にいえば近代化というものが、どうという喪失の上になりたつていくかというところを、このエピソードは思わせもする。

日本の国電が一時間ほどおくれたことのために、駅の乗客の暴動がおきたというニュースは、メキシコにも伝えられていた。それは必ずしも A 「民族性」云々の問題ではなく、「みんな生活がかかっている」のだ。精緻なシステムのハタンするときは一挙に裂け目を噴出するそのエネルギーは、分刻みに追われる時間に生活がかけられて、いる社会構造が、平常はみえないところに抑制し、たくわえている。いだちの情動のようなものすこさを思い知らせる。「一日に二度とおる」というバスを朝から待つようなくらしの中で、緊急用件の無限連鎖のシステムとしての〈近代〉のうわさがとおい狂気のように伝わってくる。

グアテマラ高地のマヤ族の村々のひとつトトニカパンの広場の市で、ぼくの目を奪った織物のねだんをきくと、八ケツツアル（八ドル）だという。言い値の半額を主張して三分の二くらいで折合うのがこのあたりの買物のリュウギになつていたので、四ケツツアルで買おうと切出し、長いやりとりの末、結局相手は五ケツツアル五〇セントまで下げてきた。その間ぼくも五ケツツアルまで引上げていた。五ケツツアル五〇で買ったのももちろんよいのだが、この機智に富んだマヤのおばさんと話していることが楽しかったのでわざとゆずらず、しばらく世間話など織込んで攻防を重ねたのちに五ケツツアル二五で折合うことを提言したが、彼女はこれ以上ゆずらない。話はまた世間話に戻り、ふと彼女がどこから来たのかと問うので日本からと答えると、その旅費はいくらかかるときく。ケツツアルに換算して答えると彼女は大仰におどろいてみせ、あなたは大変な金持ちにちがいない。五ケツツアル五〇くらいはかんたんに払えるはずだという。話の急転に一本とられたと思いつつながら、そんなに高いキップを買ったのであと五ケツツアルしか残っていないのだと切返す。この二五セントポ（約六〇円）の幅のところでもまたひとしきりかけあいのあと、結局ぼくが負けて、五ケツツアル五〇で買うことになった。ところがいざ代金を支払うことになるのと彼女はニヤリと笑って、五ケツツアルでもよいという。ぼくは一瞬信じられずに聞きかえしたほどだ。これほどわけもなく五〇セントポをまけてくれるのなら、あの二五セントポの攻防に費した時間は何だったのか。

いや時間を「費した」という発想したいが、すでにぼくは感覚の狂いではないか。グア

テマラやメキシコのいなかの市場は、売り手と買い手のはてしなかけひきに一日を暮らす。ぼくたちの世界では時間はたんに費用にすぎない。同じ成果をえられれば時間はみじかければみじかいほどよい。インディオたちにとって、時間はどんな時間でもそれ自体人生であるようにみえる。バスを待つ時間は近代人にとって、最少限にきりつめられるべき無意味な余白か、本をよむこと (doing) などに有効に活用されるべき資源だ。インディオたちはどんな時間も等価に充実していることを知っているから、待つときは待つことのうち現実に存在してしまう。彼らが関心をもっているのは時間を活用することではなく、時間を生きることだ。

自動販売機の買物がいちばん気楽でいい、という世代が日本にもあらわれはじめたという。時間がコストにすぎない世界はプロセスの意味を脱色し、**B** を退縮させてゆくだろう。

③ 時間の意識が他者感覚に干渉するのだ。"urgency" の感覚が他者を尊重しないというのではない。交通機関の日本的な正確さが、メキシコ的なルーズさよりも客観的に乗客を尊重する道であるという主張はまったく正しい。"urgency" の感覚は他者を尊重しないのではなく、他者を抽象するだけだ。この抽象は巨大な市民社会において必要な抽象なのだ。この必要な抽象が近代人の性格を内奥から規定するとき、しかし必要な虚無のかなたにはじつは虚無しかないことになる。それは近代の時間意識がその影として分沁する死の恐怖とニヒリズムなのだ。交通機関はもちろん正確である方がいい。しかしその正確な交通機関にのって、日本人は何をしにゆこうとするのか？ 今という時がリアルでないならば、今でない時がいつおとずれるのか？

(出典 見田宗介『青春 朱夏 白秋 玄冬』(株式会社人文書院) より)

(注1) —— インディオ…中南米諸国の先住民。

(注2) —— 国電…日本国有鉄道(昭和六二年に分割民営化され、JR各社が発足)の電車。

(注3) —— ケツツアル…グアテマラの通貨ケツツアル。当時(一九七七年頃)のレートでは一ドル(＝一ケツツアル)が約二五〇円。一ケツツアルは百センタボ。

(注4) —— レアル…リアル(現実)。

〔問14〕 ジマン^a、ハタン^b、リュウギ^cの傍線部に該当する漢字を含む熟語の組み合わせとして正しいものは、次のうちのどれか。

- | | | |
|---|---|---|
| ① | a 千変 ^レ 百化 ^レ する世界。 | b 現状を ^レ 握 ^レ する。 |
| | c 特 ^レ ギを披露 ^レ する。 | |
| ② | a 注意力が散 ^レ マン ^レ である。 | b 特定の流 ^レ ハに属 ^レ さない。 |
| | c 虚 ^レ ギの供述 ^レ をする。 | |
| ③ | a 寄席で ^レ マン ^レ 談を聞 ^レ いた。 | b 物価上昇に ^レ 止 ^レ めをかける。 |
| | c 学園祭に ^レ 模 ^レ ギ店を出 ^レ す。 | |
| ④ | a マン ^レ 場一致で可 ^レ 決 ^レ した。 | b 計算のために ^レ ハ ^レ 数を切り捨 ^レ てる。 |
| | c ことの真 ^レ ギを確 ^レ かめる。 | |
| ⑤ | a 緩 ^レ マン ^レ な動き ^レ をする。 | b ハ ^レ 格の安 ^レ さの品。 |
| | c ハ ^レ 地球 ^レ ギを買 ^レ った。 | |

〔問15〕 逆^レにいえば近代化というものが、¹ どういう喪失の上になりたっているかということ² を、このエピソードは思^レわせもする³ について、近代は何を喪失した⁴ というのか。最も適切なものは、次のうちのどれか。

- ① 他者^レ感^レ覚
- ② ルー^レズ^レさ
- ③ 時間^レを生^レきる^レこと
- ④ 時間^レを活^レ用^レする^レこと
- ⑤ 無^レ意味^レな余^レ白

〔問 16〕

空欄

A

B

に当てはまる語句の組み合わせとして最も適切なものは、次のうちのどれか。

- | | | | | |
|---|---|------|---|----------|
| ① | A | 先天的な | B | 出会いの能力 |
| ② | A | 地域的な | B | 計算能力 |
| ③ | A | 歴史的な | B | 歴史感覚 |
| ④ | A | 心理的な | B | 購買意欲 |
| ⑤ | A | 画一的な | B | 待つことの楽しみ |

〔問 17〕

緊急用件

無限連鎖のシステムとしての〈近代〉

について、その説明と

して最も適切なものは、次のうちのどれか。

- ① 命をおびやかすような出来事が次々に起こっている状態にあること。
- ② 何を最優先にするかを常に意識していなければならない状態にあること。
- ③ 日に日に複雑化していく社会の在り方をくい止められない状態にあること。
- ④ できるだけみじかい時間でよい成果をあげることが求められ続ける状態にあること。
- ⑤ 精密な技術を有しているものの、実際には、何も解決されていない状態にあること。

〔問 18〕

時間の意識3について、この説明として最も適切なものは、次のうちのどれか。

- ① 時間は費用だととらえていること。
- ② 時間は正確でなくてもよいと思っていること。
- ③ どんな時間も等価に充実していると実感していること。
- ④ 時間はプロセスの意味を脱色するものとわかっていること。
- ⑤ 時間は死の恐怖とニヒリズムを生じさせるものと気づかないこと。

〔問 19〕 他者を抽象するだけだについて、「他者を抽象する」とはどういうことか。その説明として最も適切なものは、次のうちのどれか。

- ① 他者の存在を認めないこと。
- ② 他者を自己と同一の存在としてとらえること。
- ③ 自分以外の人には個性を認めないこと。
- ④ 人を自己と他者の二種類しかないとは見なさないこと。
- ⑤ 個性を捨象し、共通性を引き出して人をとらえること。

〔問 20〕 この文章の説明として最も適切なものは、次のうちのどれか。

- ① 日本と筆者が旅した国とでの時間感覚の違いを、具体的な事例をもとに明らかにした上で、近代が抱える問題を指摘している。
- ② 旅先での出来事をできるだけ正確に記述しようとするため、読み手に事実の重みを伝えることで、近代が抱える問題を指摘しようとしている。
- ③ 旅先で出会ったマヤ族の女性とのほのぼのとしたエピソードを効果的に用い、近代が抱える問題を読み手の感情に訴えるという書き方で提示している。
- ④ 旅先での出来事を、近代にはいくつかの問題があるものの、人間が進むべき方向に向かっていくことを確認させてくれたエピソードとして紹介している。
- ⑤ 「日本⇨近代」と「マヤ族⇨近代ではない」とを比較して近代の抱える問題を示すとともに、こうした二項対立の思考法の欠点を指摘している。

余
白



